

## 第 1 1 期第 9 回 小平市廃棄物減量等推進審議会

### 事務局からの報告事項（メモ）

#### 1 リサイクルきゃらばんについて

##### (1) 前回の実施報告

日 時：平成27年11月5日（木）午後1時30分～午後3時30分

場 所：東部公園

回収実績：陶磁器 1,370 kg、小型家電 37 kg、廃食油 75ℓ、  
未利用食品 20 kg（86品）、牛乳パック 7 kg、雑貨類 25 kg

##### (2) 今後の予定

平成28年1月 予定

#### 2 12月議会報告（一般質問）

##### (1) 小林 洋子議員

質問 「ごみに対する市民意識をさらに向上させよう」

- 1 昨年11月の 分別変更の際の周知について
- 2 小型家電の 近年3年間の回収量について
- 3 イベント用 食器・容器の 近年3年間の貸出数について
- 4 資源物の持ち去り行為禁止の条例の施行後の現状について
- 5 フードドライブの取組について
- 6 ごみ分別アプリの利用状況について
- 7 ルールが守られていない 集積所の対応と 外国人への周知について

##### 答弁

- 1 変更前は、同年9月20日に 市報 ごみ・資源特集号でお知らせをするとともに、同月末からは、新たに更新いたしました「私のまちの ごみと資源の出し方」パンフレットを、全戸配布いたしました。合わせて、分別変更説明会を6回実施いたしました。  
なお、パンフレットは、新たに転入された方(かた)にも、転入届を提出する際に、市民課窓口等でお配りしております。  
変更後の周知といたしましては、年末に 自治会等へお知らせをしているほか、ご要望のありました自治会等には、説明会を行っております。  
このほか、ごみと資源の出し方(かた)パンフレットの外国語版、点字版、デジ版の作成、ごみの分別事典「分別を よりわかりやすく」の更新、及び 収集 車両 掲示用マスクによる周知なども行っております。  
こうした周知の効果もあり、昨年分別変更の際には、混乱等もなく、新たに資源化品目としたものにつきましても、順調に回収が進んでいると考えておりますが、分別の徹底に向けまして、引き続き周知に努めてまいります。
- 2 小型家電の取組を始めた平成25年度が116キログラム、昨年度が1千322キログラム、本年度が10月末現在で、1千749キログラムでございます。
- 3 平成25年度が1万1千690点、昨年度が1万2千410点、本年度が10月末 現在で、5千750点でございます。
- 4 平成25年度の紙類の収集実績が前年度比で285トン増加するなど、一定の効果も見られますが、持ち去りの目撃情報は、現在もいただいております。今後も、職員によるパトロールや、資源化業者との連携によるGPS追跡調査などを実施してまいります。

5 本事業は 食べられるにもかかわらず 廃棄されてしまう食品を 有効活用するため、小平市 ごみ減量推進 実行委員会との共催で、本年3月のリサイクルきゃらばんから、回収を開始いたしました。本年度は、ごみゼロフリーマーケット、こだいら環境フェスティバル、及び リサイクルきゃらばんの機会を活用し、延べ4回行っており、これまでの回収量は合計で96キログラムでございます。今後も、これまでと同様に、年6回の回収を続けていく予定でございます。

回収した食品につきましては、福祉施設等(とう)に提供するフードバンク活動を行っております 都内のNPOに寄贈しております。

6 本アプリは、すでに運用しているスマートフォン用アプリ「小平トピックス」内に構築したものでございます。「小平トピックス」のダウンロード数は、ごみ分別アプリの運用開始前の 本年10月29日時点では、885件、運用開始後の11月17日時点では、1千288件で、403件増加いたしました。

7 ごみと資源の分別や、出す日が違うなどの理由で、収集ができないものにつきましては、収集段階で警告シールを貼り、収集をせずに排出者に改善を促しております。

こうした対応で改善が見られない場合は、市職員も現場を確認し、排出者向けの文書などを投函して周知するほか、集合住宅であれば所有者や管理会社に状況を説明し 改善していただくなどの対応を行っております。

また、外国人の方への周知といたしましては、外国語版の ごみと資源の出し方(かた)パンフレットをお配りするほか、外国語を併記した集積所の看板を作成するなどの 対応をしております。

### 3 その他

(1) ごみ分別アプリの運用開始について…別紙

(2) 市内スーパー等への3R推進の取組についてのアンケート…別紙